



# 平成23年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成22年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 ジャパンパイル株式会社

コード番号 5288 URL <http://www.japanpile.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒瀬 晃

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 藤原 敬三

TEL 03-5843-4192

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	23,202	4.0	134		15	93.8	1,692	
22年3月期第2四半期	24,175	35.6	100	91.4	247	81.9	110	79.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	64.89	
22年3月期第2四半期	4.24	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	40,376	11,143	27.5	425.98
22年3月期	39,078	13,331	33.7	505.15

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 11,110百万円 22年3月期 13,175百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期		0.00		8.00	8.00
23年3月期		0.00			
23年3月期 (予想)				8.00	8.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

## 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	2.7	250		50	25.6	2,100		80.51

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]2ページ「その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有  
以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期2Q	26,151,292株	22年3月期	26,151,292株
期末自己株式数	23年3月期2Q	69,038株	22年3月期	68,771株
期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期2Q	26,082,319株	22年3月期2Q	26,082,533株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料の2ページをご参照ください。

## 添付資料の目次

1．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2．その他の情報 .....	2
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	2
3．四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(第2四半期連結累計期間) .....	6
(第2四半期連結会計期間) .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、中国を中心とする新興国経済の好調や政府の経済対策に支えられ緩やかな回復基調となりましたが、海外経済の減速懸念や円高の進行を背景として、先行き不透明感が強まる状況で推移いたしました。

当社グループの属する建設業界におきましては、リーマンショック以降急速に減退した需要の回復が遅れ、引き続き低調のまま推移し、少ない需要を巡っての競争が一段と激化するなど、価格水準も低位で推移いたしました。

このような経営環境の下、売上高は232億2百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。利益面では、昨年度から取り組んでおります効率化施策による製造原価・工事原価・販売費及び一般管理費の削減が当第2四半期連結会計期間において月を追って効果を発揮してきたものの、期を通しての効果は十分な水準とはならなかった結果、営業損失は1億34百万円（前年同期は営業利益1億円）、経常利益は15百万円（前年同四半期比93.8%減）となりました。また、純損益は、最適生産体制構築による工場閉鎖費用等を事業構造改善費用として19億92百万円計上したことなどにより、四半期純損失は16億92百万円（前年同期は四半期純利益1億10百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ12億98百万円増加し403億76百万円となりました。主な要因は、効率的最適生産体制への実現に向け、子会社のジャパンパイル製造㈱の4工場を閉鎖し、固定資産除却損及び減損損失を計上などにより有形固定資産が18億32百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が35億99百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ34億86百万円増加し292億33百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が10億36百万円、ファクタリング未払金が15億85百万円それぞれ増加、効率的最適生産体制実現の一環として希望退職者の募集を行い、希望退職者に係る特別加算金の計上などにより退職給付引当金が5億63百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、当四半期純損失計上による減少16億92百万円、配当金の支払いによる減少2億8百万円、その他有価証券評価差額金の減少1億63百万円、八洲コンクリート工業㈱の株式買取などによる少数株主株式持分の減少1億22百万円等の結果、前連結会計年度末に比べ21億87百万円減少し111億43百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年11月1日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表しました連結業績予想に変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### 1. 簡便な会計処理

一部簡便な会計処理を適用しておりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

#### 2. 特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### 1. 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

## 2. 企業結合に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	6,984	6,657
受取手形及び売掛金	14,880	11,280
未成工事支出金	1,572	1,616
商品及び製品	1,940	2,061
原材料及び貯蔵品	487	521
その他	329	911
貸倒引当金	97	95
流動資産合計	26,098	22,952
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
土地	4,014	4,755
その他(純額)	6,875	7,966
有形固定資産合計	10,889	12,721
<b>無形固定資産</b>		
のれん	225	216
その他	405	301
無形固定資産合計	631	517
<b>投資その他の資産</b>		
その他	3,072	3,236
貸倒引当金	323	361
投資その他の資産合計	2,748	2,875
固定資産合計	14,269	16,114
繰延資産	9	10
<b>資産合計</b>	40,376	39,078

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,211	4,174
ファクタリング未払金	8,922	7,336
短期借入金	1,350	1,400
1年内返済予定の長期借入金	1,640	1,595
1年内償還予定の社債	250	300
未払法人税等	83	69
その他	1,385	1,207
流動負債合計	18,843	16,083
固定負債		
社債	310	410
長期借入金	4,520	3,645
退職給付引当金	794	231
役員退職慰労引当金	107	118
負ののれん	1,357	1,504
その他	3,299	3,753
固定負債合計	10,389	9,663
負債合計	29,233	25,746
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,815	2,815
資本剰余金	4,348	4,348
利益剰余金	4,160	6,062
自己株式	50	50
株主資本合計	11,275	13,176
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	164	0
評価・換算差額等合計	164	0
少数株主持分	33	155
純資産合計	11,143	13,331
負債純資産合計	40,376	39,078

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	24,175	23,202
売上原価	20,746	20,366
売上総利益	3,429	2,835
販売費及び一般管理費	3,328	2,970
営業利益又は営業損失( )	100	134
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	13	13
負ののれん償却額	147	147
その他	111	100
営業外収益合計	275	263
営業外費用		
支払利息	92	90
その他	36	23
営業外費用合計	128	113
経常利益	247	15
特別利益		
固定資産売却益	0	7
投資有価証券売却益	0	-
貸倒引当金戻入額	109	0
工事契約会計基準の適用に伴う影響額	78	-
償却債権取立益	15	3
負ののれん発生益	-	124
その他	-	2
特別利益合計	204	137
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産除却損	7	17
事業構造改善費用	-	1,992
投資有価証券評価損	0	64
災害による損失	5	-
その他	-	3
特別損失合計	13	2,077
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失( )	438	1,924
法人税等	336	242
少数株主損益調整前四半期純損失( )	-	1,682
少数株主利益又は少数株主損失( )	7	10
四半期純利益又は四半期純損失( )	110	1,692

(第2四半期連結会計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	11,727	11,801
売上原価	10,131	10,203
売上総利益	1,596	1,598
販売費及び一般管理費	1,505	1,459
営業利益	90	139
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
負ののれん償却額	73	73
その他	72	48
営業外収益合計	147	124
営業外費用		
支払利息	47	44
その他	24	12
営業外費用合計	71	57
経常利益	167	206
特別利益		
固定資産売却益	0	7
投資有価証券売却益	0	-
貸倒引当金戻入額	31	0
償却債権取立益	15	2
負ののれん発生益	-	17
その他	-	2
特別利益合計	47	30
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産除却損	2	5
事業構造改善費用	-	1,992
投資有価証券評価損	-	60
災害による損失	5	-
その他	-	0
特別損失合計	7	2,059
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失( )	207	1,822
法人税等	131	264
少数株主損益調整前四半期純損失( )	-	1,557
少数株主損失( )	4	3
四半期純利益又は四半期純損失( )	79	1,554

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。